

# からふる

平成29年5月 **春号**  
発行:千歳市教育委員会

「からふる」は、千歳市の特色ある教育や学校の取組を広く紹介するために、年4回発行する季刊紙です。子どもたちや学校にはそれぞれの特徴があります。その個性がさらに色鮮やかに輝いてほしいという願いを込めて「からふる」と名づけました。

## 外国語活動を推進しています! -5人のALTが活躍-

千歳市では、5人の外国人英語指導助手(ALT)が、毎日各小中学校を回って英語の指導を行っています。小学校においては、次期学習指導要領の改訂に伴う5、6年生の外国語の教科化や3、4年生への外国語活動の拡大を見据え、平成28年度から全学年で、『聞くこと』と『話すこと』を中心とした英語学習を実施しています。平成29年度は、1、2年生は年5時間以上、3、4年生は年10時間以上、5、6年生は年35時間以上の外国語学習を全小学校で実施します。また、平成29・30年度の2年間、北海道教育委員会から派遣を受けた小学校外国語活動巡回指導教員が市内全小学校を巡回し、TT指導(Team teaching:複数体制の指導)による授業を行うなど、教科化に向けた教員の指導力の向上・充実を進めます。

中学校においては、ALTを活用した長期休業中の外国語サポート授業を毎年実施しています。平成28年度は、夏冬合わせて219名の生徒が参加しました。また、国際理解と国際感覚を養い、国際性豊かな人材を育成することを目的とした英語暗唱コンテストを毎年開催し、平成28年度は、中学生25名と高校生1名が参加しました。

2016英語暗唱コンテスト



Nice to meet you too!  
ALT: ALEX (アレックス)



信濃小

Let's say it together!  
ALT: CHRIS (クリス)



千歳小

To write an English letter well.  
ALT: ANDY (アンディ)



北斗中

Please pay attention!  
ALT: KELVIN (ケルヴィン)



勇舞中

### 英語の教科化って何?

現在、小学校5、6年生に導入している外国語活動は、英語を聞いたり、話したりして慣れ親しませることを目的に年35時間を標準に学習しており、成績評価はありません。

平成32年度に全面実施を予定している次期学習指導要領では、こうした外国語活動を3、4年生に前倒しし、5、6年生では教科書を使って英語の読み書きにも取り組み、成績評価も行います。これにより学習時間も年70時間程度に拡大されます。



担任の先生と巡回指導教員による外国語活動にALTのALAN(アラン)が参加しました。

Very good!



第二小





# ～よいよい学校生活と友達づくりのためのアンケート～ ハイパーQU検査を実施しました

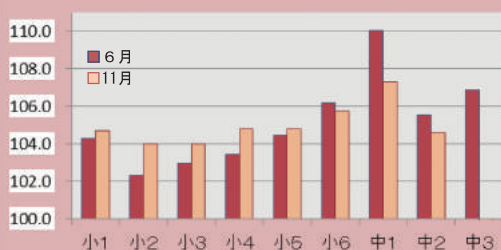


## 「ハイパーQU検査」とは？

「ハイパーQU検査」は、自己有用感（自分の良さ）を高めること、いじめ・不登校などを未然に防止すること、学力の向上に役立てることなどを目的として、子どもたちの学校生活における意欲や満足度などについてのアンケートをとり、よりよい学級集団づくり、学校づくりに活用するものです。各学校では、アンケートの結果を分析し、児童生徒個々の意欲や満足度の状況、集団全体としての実態を把握することにより、個々の児童生徒・学級・学年・学校全体の指導に生かしています。検査は、小中の全学年を対象に6月と11月の年2回（中学3年は6月の年1回）実施しています。

## ～昨年度の結果から～

### 学校生活意欲(総合) 全国平均＝100



### 【学校生活意欲】

学校生活意欲（総合）は、各学年とも全国平均を上回り、**学年が上がるごとに意欲が高まる傾向**が見られます。特に、**中学1年で大きな高まり**が見られます。6月と11月の比較では小学2～4年での伸びが大きく、中学1、2年では低下しています。学校生活意欲を問う設問は、中学校では「友人との関係」「学習意欲」「教師との関係」「学級との関係」「進路意識」の5つの領域がありますが、**11月は中学1年では「学習意欲」「学級との関係」「進路意識」、中学2年では「学習意欲」「学級との関係」がやや低下**しています。一方、高い水準を維持している学校もあることから、各学校が自校の課題を明確にし、全校体制で取り組むこととしています。

### 【学級満足度】

小学校では約6割、中学校では約9割の学級で「満足型学級」の育成がなされており、全体的な傾向は良好な状況がうかがえます。また、多くの学校で改善が進んでおり、望ましい傾向がみられます。

### 【ソーシャルスキル】

『配慮（他者を尊重する姿勢）』、『かかわり（能動的に友人とかかわる姿勢）』ともに、各学年で全国平均を上回り、良好な状態がみられます。なお、『配慮』に比べ『かかわり』がやや低いため、積極性を引き出す指導を進めます。

## コミュニティ・スクールの導入に向けて

### コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは？

コミュニティ・スクールとは、『学校運営協議会を設置している学校』を指します。学校運営協議会は、保護者や地域の皆さんが一定の権限と責任をもって学校運営の基本方針を承認したり、教育活動について意見を述べたりすることを通して、教育活動の充実や学校の様々な課題解決に参画し、保護者や地域の皆さんと教育の目標やビジョンを共有する「**地域とともにある学校**」の実現を目指すものです。コミュニティ・スクールの導入は、子どもたちの学びや体験活動の充実、地域の理解と協力を得た学校運営の実現、地域人材を活用した教育活動の充実、保護者同士や地域の皆さんとの人間関係の構築、学校を中心とした地域ネットワークの形成など、関わる全ての人に様々な魅力が広がると考えられます。

現在、千歳市では、学校の説明責任を果たし、「**地域に開かれた学校**」づくり推進のため、学校運営に個人として意見を述べる学校評議員を委嘱しています。学校運営協議会制度は、そこから一歩踏み出し、学校と保護者、地域の皆さんが、より主体的に学校運営に参加し、「**地域とともにある学校**」へと転換を図り、学校と地域の連携をさらに進める制度です。

### 千歳市コミュニティ・スクール「調査研究指定校」について

千歳市教育委員会では、コミュニティ・スクールの本格的な導入に向け、平成29年1月に市内3校を「調査研究指定校」として指定し、学校運営協議会委員の選任やコミュニティ・スクールとしての活動推進の在り方などについて、調査研究を進めています。

今後、調査研究指定校の報告をもとに、**コミュニティ・スクールの導入校拡大について検討**していきます。

【調査研究指定校：千歳市立高台小学校、千歳市立青葉中学校、千歳市立駒里小中学校】





# 学校の特色ある取組を紹介します!

## 北栄小学校

### スクールバンド ～音楽活動から学ぶもの～

北栄小学校には、昭和55年度に結成された北栄小学校スクールバンドがあります。このスクールバンドは、音楽活動を通して、「音学」（音を学び）「恩学」（感謝の気持ちを学び）「音楽」（音を楽しむ）の3つのおんがくをモットーに活動をしています。現在、スクールバンドに在籍する児童は、3年生から6年生の全25名。8月に行われる全日本吹奏楽コンクール北海道予選札幌地区大会に向け、悲願の「金賞」獲得を目指し、練習に取り組んでいます。演奏も大切ですが、同時に異学年交流の場にもなっています。練習の中で学んできた音の出し方や楽譜の読み方などについて、「先輩から後輩へ」スクールバンドの伝統が受け継がれています。



Kitaraホールにて

## 日の出小学校

### 体力向上の取組 ～日の出リズムと今年度の重点～

日の出小学校では、体育の時間と運動会において、学校独自の準備体操「日の出リズム」を行っています。日の出リズムは、ストレッチと準備体操、コーディネーショントレーニングの要素が入っており、体を温めて柔軟にし、体育の学習に入りやすくすることができます。平成20年度から取り組んでおり、10年目を迎えました。また、全国体力・運動能力、運動習慣等調査に向けて、重点を設定して体育の時間に取り組んでおり、昨年の重点は反復横跳びでした。今年度の重点は、上体起こし(腹筋)を加えました。授業の最初に取り組むことで、少しずつ効果が表れてきています。全校467名、体力向上に向けてがんばっています!!



日の出リズムの様子



上体起こし（腹筋）

## 富丘中学校

### スノーバスターズ～受け継がれるボランティア・スピリット～

「スノーバスターズ」は青空東北会が主催し、市内の多くの団体が協力して行っている高齢者居住地域の除排雪を行う活動です。富丘中学校では、生徒会が中心となって進めているボランティア活動の一つとして、部活動単位で合計100名程が毎年参加しています。

除雪に汗を流す子どもたちにとって、地域の方に喜んでいただけることが何より嬉しいことで、部活動の先輩から後輩へと活動が受け継がれていきます。共生の心を育み、地域とつながるボランティア活動への取組を、これからも大切にしていきたいと思います。



除雪をする子どもたち

## 通学に慣れてきた今こそ、交通安全の意識づけをしましょう!

千歳市では、各小学校に「千歳っ子見守り隊」を設置し、ボランティア登録をいただいた見守り隊員の方々に、立哨・巡回指導の活動を行っていただいています。しかし、地域の方の支援以上に大切なことは、児童生徒自身の交通安全に対する意識づけです。過去5年間に交通事故で死傷した歩行者は、年齢別で7歳が最も多く、その事故発生状況は、午前7時台と午後3時～5時台、自宅から1キロ圏内で多くなっています。また、小学生全体の月別死傷者は、4～6月と10・11月に多くなります。親子で学校や自宅周辺の危険箇所を確認し、横断歩道以外での横断や急な飛び出しの危険性を教えるなど、交通事故に遭わない・遭わせないようにしましょう。

# とぴっくす

## サイエンス会議を開催しました

平成28年度は、平成29年2月25日に開催し、小中学校20校、児童生徒111名が参加しました。

今回で14回目となった『サイエンス会議』は、農業や自然、福祉、千歳市の魅力、科学などをテーマに、総合的な学習の時間で取り組んだ成果を他校の児童生徒の前で発表することで、子どもたちの学習に対する自信と意欲を身に付けてもらうことなどを目的としています。また、パワーポイントなどを活用した発表により、プレゼンテーション能力の向上も図られており、子どもたちの発表内容は年々高度になり、内容が充実しています。



## 指宿市を知っていますか？

千歳市では、平成6年に鹿児島県指宿市と姉妹都市の提携を結び、翌年から小学校6年生同士の相互交流事業を行っています。夏には千歳市の児童が指宿市を、冬には指宿市の児童が千歳市を訪問し、夏のマリンスポーツや冬のスキーなど、それぞれの生活や文化を楽しく学んでいます。昨年の冬は悪天候のため一旦中止となりましたが、関係者の皆様のご協力により3月に実施することができました。体験や交流の様子は、千歳市生涯学習「学(まな)ブログ」でもご紹介しています。



## 支援ボランティア大募集しています!!

千歳市内の学校で行われるスケート、ミシン、習字などの授業支援や放課後に行われる学習支援をサポートしていただく「学校支援ボランティア」を募集しています。

支援をした方からは「子どもたちとふれあえてよかった」「また来年も支援したい」などの感想をいただいています。教育委員会では随時、ボランティアを募集していますので、興味のある方は、生涯学習課までご連絡ください。(連絡先：24-3153)



## 募集しています! 千歳っ子見守り隊

地域全体で子どもたちの安全を守るため、各小学校に「千歳っ子見守り隊」を設置し、ボランティア登録をいただいた見守り隊員の方々に、子どもたちへの声掛けなどの見守り活動を行っていただいています。

見守り隊は登下校の時間帯に、隊員の方々の都合のつく範囲で活動を行っています。見守り隊員は、随時募集をしておりますので、ご協力をいただける方は、お住まいの区域の小学校にボランティア登録をお願いします。



## 高台小学校 ～我が校の図書館～

高台小学校では、今年度から学校司書の配置が週に3回となりました。熱心な図書ボランティアの保護者に協力を得ながら図書室の環境を整えています。毎週木曜日は、司書が朝の読書タイムに読み聞かせを行っています。また、図書ボランティアの中に外国生活が長かった保護者の方が居て、日本語の本以外にも、定期的に英語の本の読み聞かせも行っています。子どもたちになじみの深い『二毛』や『はらぺこあおむし』などを読んでいます。学校では英語の本の充実を進めています。



図書委員会は、読書週間には毎回工夫を凝らしたイベントを企画します。図書室のあちこちに問題を貼ったクイズラリーはいつも大盛況です。



## 向陽台中学校 ～わたしたちの単P活動～

向陽台中学校では、冬の体育授業でスキー学習を実施していますが、中学生になって初めてスキーを行う生徒が多いため、スキー学習が行われる前の週休日2日間、おやじの会の皆さんが中心となって、地域の方々にも協力をお願いしながら、スキー教室を開催していただいています。

用具の使い方から、リフトの乗り方、滑走の基本技術指導まで、とても丁寧に教えていただき、昼食時にはPTAの皆さんから豚汁もご馳走してもらいました。



編集・発行 千歳市教育委員会 (教育委員会庁舎2階 教育部 企画総務課)

■住所：〒066-8686 千歳市東雲町2丁目34番地

■電話：24-0819 (直通)

■FAX：27-3743

■e-mail：kyoikukikaku@city.chitose.lg.jp

■URL：<http://www.city.chitose.lg.jp/>